

C&Rグループのコネクタラウンド

1/23(月)福島県大熊町と企業立地に関する基本協定を締結

～ 2024年7月、6次化農業施設「Fun Eat Makers in Okuma」開設 ～

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都港区、代表取締役社長:井川幸広、以下C&R社)の農業分野の子会社「株式会社コネクタラウンド」は、1月23日(月)、福島県大熊町と「企業立地に関する基本協定」を締結し、大熊中央産業拠点に、AIを活用したミニトマトなどの野菜の栽培や2次加工品の製造・販売を行う6次化農業*施設「Fun Eat Makers in Okuma(ファン・イート・メイカーズ・イン・大熊)」を、2024年7月より開設する計画であると発表いたしました。

東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により、大熊町の農業は震災後11年以上にわたり農地を放置せざるを得ない状況が続き、農地の荒廃が進んでおります。2022年3月、大熊町は本格的な営農再開を目指す「大熊町営農再開ビジョン」を策定し、経験やノウハウの蓄積に頼ることなく、新たに就農を希望する方でも就農しやすい環境の整備を進めております。また、同年6月30日(木)には特定復興再生拠点区域の避難指示が解除され、大熊町の中心地であったJR大野駅周辺の復興も開始されております。

そのような中、コネクタラウンドは、アグリテック(AIや先端技術を活用した農業)や誰もが自分の能力を活かして働けるユニバーサルなワークフローを導入した農業と食をテーマとした施設「Fun Eat Makers in Okuma」を2024年7月に開設。これにより、大熊町に帰還される住民や新たな就農希望者をはじめ、地方に居住し従来の仕事をリモートワークしながら、農業も兼業したいプロフェッショナルが、共に新しい農業ビジネスを行うことで、大熊町の関係人口の増加と復興に貢献してまいります。

なお本事業は、2022年10月7日(金)、経済産業省の「自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金(製造・サービス業等立地支援事業)」の対象として採択されております。

1月23日(月)立地協定調印式／「Fun Eat Makers in Okuma」について



2024年7月、福島県大熊中央産業拠点にコネクタラウンドが開設を予定する、アグリテックや新しい働き方を導入した6次化農業施設「Fun Eat Makers in Okuma」の完成予想図



立地協定調印式において

左から、吉岡健太郎大熊町議長、吉田淳大熊町長、コネクタラウンド 浅井司社長、クリーク・アンド・リバー社 井川幸広社長



●2023年1月23日(月)「大熊町・株式会社コネクタラウンド立地協定調印式」(於:大熊町役場) コメント
【福島県大熊町 吉田淳 町長】

全町避難により農業の担い手も町外で生活をしていることが町内農業の大きな課題になっています。コネクタラウンド様の事業計画にあるプロフェッショナル人材のノウハウと先端技術を活用したスマート農業の展開は、町内農業に良い影響を与えていただけます。また、クリーク・アンド・リバー社様が掲げられる「創造力で社会に新しい価値を提供する」という理念は、大熊町の未来に向けたまちづくりにも大いに参考になるものと考えております。

【株式会社コネクタラウンド 代表取締役社長 浅井 司】

農業は地方の産業を支えていく産業です。日本全国を見渡しても高齢化や後継者不足など大きな課題を抱えています。この大熊町での取り組みを成功させて、大熊町から日本の農業の振興に貢献していきます。

【株式会社クリーク・アンド・リバー社 代表取締役社長 井川幸広】

現在の町には約1,000名の居住者がいらっしゃいますが、震災前の人口は約1万1,000名だったと伺いました。震災前の人口を超えて魅力ある町になるよう、C&Rグループとしてバックアップしながら、大熊町と一緒に仕組み作りなどに取り組んでいきます。

大熊中央産業拠点での事業内容・計画概要については次項を参照。

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>

コネクタアラウンド開設・運営の「Fun Eat Makers in Okuma」について

●大熊中央産業拠点でのコネクタアラウンドの事業内容

Fun Eat Makers in Okumaは、様々な人が農業に関わり(つくる)、美味しくて体によい食(たべる)を通じて、たくさんの人が大熊町とつながる(であう)場所です。これを実現するべく、「高付加価値農業生産エリア」「食を楽しむエリア」「様々なプロフェッショナルがつながるワーケーション滞在エリア」の3つのエリアで構成する建物と、「大熊町と様々な人がつながる」半屋外エリアと「大熊町の自然の景色とつながる」屋外エリアの5つで構成されています。

●計画概要

立地場所	福島県双葉郡大熊町大字下野上字原 特定復興再生拠点区域内 大熊中央産業拠点
敷地面積	13,967.80㎡
事業内容	高糖度・高収穫栽培(ミニトマト、無農薬栽培リーフレタス)、 レストラン、物産・地域交流スペース(予定)
雇用計画	6人(予定)
施設着工	2023年7月着工(予定)
操業開始	2024年7月竣工(予定)

C&R社は1990年創業のプロフェッショナル・エージェンシーです。C&R社及びC&Rグループ25社で、映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、法曹、会計、建築、ファッション、コンピュータサイエンス、食、舞台芸術、ライフサイエンス、アスリート、アグリカルチャーの18分野で「ライツマネジメント(知的財産の企画開発・流通)」「プロデュース(開発・請負)」「エージェンシー(派遣・紹介)」の3事業を展開しております。ネットワークするプロフェッショナルは34万5,000人、クライアントは4万5,000社にまで拡大。さらに、XRやAI、プロフェッショナル求人サイトや世界中の弁護士を結ぶSNS、メタバースやドローン、オフショア開発などへとサービスを広げ、プロフェッショナルの叡智を結集した新しい価値を生み出すビジネスクリエイションカンパニーとして、人々の幸せに貢献してまいります。

*6次化(6次産業化):農業者(1次産業)が、農畜産物の生産だけでなく、製造・加工(2次産業)やサービス業・販売(3次産業)にも取り組むことで、生産物の価値をさらに高め、農業所得の向上を目指す取り組みです。農業本来の1次産業だけでなく、2次産業(製造・加工業)・3次産業(サービス業・販売)を取り込むことから、1次産業の1×2次産業の2×3次産業の3のかけ算の6を意味。

福島市HPより<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/nougyou-hanbai/6jikatoha.html>

■株式会社コネクタアラウンド 会社概要

本 社 : 東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立 : 2022年4月

代 表 者 : 代表取締役社長 浅井 司

事業内容: 農産物および食料品の生産・加工・販売/レンタルワークスペースの運営/飲食業/有料職業紹介業
/ブランディング・プロモーション

U R L : <https://c-aro.com/>

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

本 社 : 東京都港区新橋四丁目1番1号 新虎通りCORE

設 立 : 1990年3月

代 表 者 : 代表取締役社長 井川幸広

拠 点 : 東京(本社)・大阪・札幌・仙台・大宮・横浜・船橋・高崎・金沢・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇
/ソウル・上海・北京・ロサンゼルス

事業内容: 映像、ゲーム、Web、広告・出版、作家、医療、IT、会計、法曹、建築、ファッション、食、コンピュータサイエンス、ライフサイエンス、舞台芸術、CXO、アスリート、アグリカルチャーの18分野でプロフェッショナルに特化したエージェンシー(派遣・紹介)、プロデュース(開発・請負)、ライツマネジメント(知的財産の企画開発・流通)事業を展開。プロフェッショナルの叡智で革新的な事業を無限に創造している。

U R L : <https://www.cri.co.jp> (コーポレートサイト) | <https://www.cri.co.jp/website-sns/> (公式サイト・SNS一覧)



【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<https://www.cri.co.jp>